

12. デジタル・アーキビストの資格について

デジタル・アーキビストは、情報社会における文化活動を支える専門職として、文化資料のデジタル化についての専門的知識および技術に併せ、文化活動の基礎としての著作権等の知的財産権やプライバシーへの理解と対処能力、文化・芸術等への理解および解釈等を通し、総合的な文化情報の創造、保護、管理、流通利用を担当できる専門職である。

今後博物館、図書館、教育界、企業等で広く活躍することが期待される。デジタル・アーキビストとなる資格を取得するには、デジタル・アーキビスト資格認定機構が認定する科目の単位を取得する必要があり、本学での単位修得方法は次のとおりである。

規定上の分野	規定上の科目	規定上の単位	本学開講科目	授業年次	単位数			備考		
					必修	選択	自由	学芸員対応科目	司書対応科目	
必修分野	デジタル・アーキビスト概論	2	デジタル・アーキビスト概論	1	2					
	デジタル・アーカイブ開発	2	情報システム	1	2					
		2	マルチメディア	1	2					
		2	デジタル・アーカイブ	3	2					
	文の文化情報管理	メディアと著作権	2	メディア論	2	2				
		文化情報管理と流通	2	情報管理	1	2				
		文化情報システム	2	情報システム	2	2				
	文化情報の利用	文化情報メディア(プレゼンテーション)	2	文化情報メディア	2	2			視聴覚教育メディア論	
	デジタル・アーカイブ実践	マルチメディア演習	2	デジタル・アーカイブ	3	2				
		情報記録検索演習	2	バーチャルミュージアム	4	2				
メタ情報処理演習(知的財産権,シソーラス)		2	バーチャルミュージアム	4	2					
単位数		22								
選択分野	文化に関する基礎	文化論分野	2以上	メディア論	1	2		日本文化史		
			メディア論	2	2		文化財学			
			日本文化史	1	2					
			文化財学	2	2					
			文化情報と社会	3	2					
	文化専門分野	2以上	日本伝統芸能	1	2		美術史			
		日本伝統芸能	2	2		日本書道史				
		日本伝統芸能	3	2		中国書道史				
		書法研究	1	2		人と民俗				
		近代化遺産論	2	2		儀礼と民俗				
文化活動分野	2以上	儀礼と民俗	1	2		文化人類学				
	観光文化論	1	2							
	図書館概論	1	2		博物館概論	図書館概論				
	図書館資料論	2	2		生涯学習概論	図書館資料論				
単位数		8								
文化情報の利用	デジタル・アーカイブ利用	2	文化情報メディア	2	2			レファレンスサービス演習		
		2	文化情報メディア	2	2			情報検索演習		
	文化創造活用(新しい文化活動での利用)	2	図書館サービス論	3	2		博物館経営・情報論	図書館サービス論		
		2	情報検索演習	2	1			情報検索演習		
単位数		4						図書館経営論		
合計		34								